QFN通信

Qshu Forest Network News

NPO法人　九州森林ネットワーク

巻　頭　文　前理事長　佐藤宣子

６年間を振り返って

第１０号の九州森林ネットワーク通信（QFN）をお届けします。皆様ご健勝のことと存じます。９号発刊以降、間があいてしまい申し訳ございません。

既に総会資料などでお知らせしているところですが、本ＮＰＯ法人の発足（2004年６月）から６年、前身の九州森林ネットワーク連絡協議会から足かけ９年間、理事長・会長を務めておりましたが、１０月開催の総会で役を退かせて頂きました。この間、皆様に頼りない理事長を盛り立てて下さり、深く感謝申し上げます。

年に２回のフォーラムが主な活動でしたが、関係の皆様の努力によって様々なテーマで、様々な地で開催することができ、私自身、大学内での付き合いだけでは得られない様々な出会いと貴重な体験をすることができました。６年の活動の中で、第１１回、１２回のテーマとしたカーボンオフセット（J-VER）のクレジットを諸塚・小国・上津江の３つの山で取得できることになった点は当ＮＰＯ活動の大きな成果だと感じております。しかし、山々とマチがしっかりと手を結んで、様々な山からの恵みを活かした山での豊かな暮らしとマチでの良質な家造りを実現するにはまだまだ多くの問題があります。近年、海外での木材需給が逼迫する中で、大規模なハウスメーカーが相次いで国産材利用にシフトして、自給率は高まっていますが、山村での暮らしを無視して、資源供給地としての役割だけが求められようとしていることに危惧も感じます。

そうした中で、幅広い方々とフラットに議論しうる当ＮＰＯの役割はいっそう大きくなるものと確信しています。新北里理事長並びに諸塚村の新事務局体制での活動に私も監事役として微力ながら会の発展に尽くしていく所存です。今後ともＮＰＯ法人九州森林ネットワークの輪を広げる活動にご協力を賜りますようお願いして、退任の挨拶とさせて頂きます。有り難うございました。

ネットワークキャラクター
「やまと熱人（ネット）」

第１０号　since2005.6.1

発行日　2010．1．1

＜発　　行＞
NPO九州森林ネットワーク
本部：宮崎県諸塚村
＜担当オフィス＞

目次

第１４回九州森林フォーラムの報告　２～３

ネットワーク新理事の紹介　４～５

第１５回九州森林フォーラムお知らせ　６

新理事紹介

昨年１０月の総会で、新しい理事が就任することが承認されました。今回は紙面を借りて各理事の自己紹介を掲載します。

①新理事長　北里　耕亮（熊本県小国町）

この度の定期総会を得て、理事長の大役をおおせつかることになりました北里です。

前任の佐藤理事長が多年に渡り本ネットワークを牽引し、各理事・会員のみなさまと一緒になって築き上げてこられました実績等を踏まえ、さらなる本ネットワークの発展のため微力ながら尽くしてまいりたいと存じますので、みなさま方のご指導、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

さて、林業従事者の高齢化や担い手不足といった社会構造の変化に加え、材価の低迷、生産コストの上昇など、林業を取りまく環境は厳しい状況が続いておりますが、本ネットワークの設立目的であります、九州で生活するみなさま方に対して、森林の保全を始め、林業の育成、森林資源の有効活用、地域材住宅による良好な住環境づくり等に対する提案や問題提起を今後も行っていきたいと思っております。

さらには木の文化の復興等に関する事業も行い、九州の山村地域（川上地域）と町（川下地域）との、さらなるネットワーク形成のために、これからも「九州森林フォーラム」の開催や、木材の適正な流通と活用によっての、水源の涵養、空気の浄化、国土の保全といった多益的・公益的な機能を九州の森林が高め、森林資源を有効に活用し、持続可能な森林経営を目指し、木の文化を後世に残す事を念頭に、活動してまいります。

今年５月に鹿児島県屋久島において、「第15回九州森林フォーラム」を開催いたしますので、多数の方のご参加をお待ちするとともに、屋久島でお会いできることを楽しみにしております。

今後とも、各理事・会長のみなさま方のさらなる、ご支援、ご協力のほどを、よろしくお願い申し上げ、理事長就任のあいさつとさせていただきます。

★第15回森林フォーラムin屋久島のお知らせ★

九州森林ネットワークのオフィシャルWEB
http://www.geocities.jp/kyurinet/

■日　程：平成23年5月13日（金）～14日（土）
■会　場：鹿児島県屋久島町
■テーマ：「島の森と生きる」～自然の豊かさと共存する暮らし～

九州各地の林産地と町をつなぐ活動を進めてきた森林ネットワークが、始めて海を渡り、島に入ります。森林を活用する林業の島であり、世界遺産の島であり、林業でかけがえのない貴重な資源を前に、環境保全と林業活性化、観光利用をいかに両立させるかという、根源的な問題を議論します。

屋久島の素晴らしさとは何か、その良さを知り、それを活かす生活について島民の皆さんとともに、考えてみましょう。

■主　催：NPO法人　九州森林ネットワーク
■共　催：九州森林管理局、屋久島町、屋久島大屋根の会
■後　援：鹿児島県、福岡県、熊本県、大分県、宮崎県、うきは市、小国町、諸塚村、小国町森林組合、耳川広域森林組合ほか（すべて予定）
■参加費：フォーラム1,000円（会員無料）
■締　切：4月10日（木）
■プログラム　13日（金）13時　宮之浦港フェリーターミナル集合
「小杉谷森林軌道を歩く」～17時
18時　地域交流会　（会費3，000円）
宿泊：ホテル屋久島山荘（　7，500円）
14日（土）　9時～15時　九州森林フォーラム
基調講演①「持続可能な森林管理と地域社会」
講師：(社)日本森林技術協会 藤森隆郎氏
基調講演②「屋久島における世界自然遺産登録の意義と課題」
講師：国立歴史民俗博物館 準教授　柴崎茂光氏
パネルディスカッション
兵頭昌明氏、岩山鶴見氏、浜田秀一郎氏、浦田功氏ほか

■問合先　NPO九州森林ネットワーク事務局（諸塚村企画課内）
TEL0982-65-1116　FAX0982-65-0032
屋久島大屋根の会　TEL0997-42-0138
FAX0997-42-1846

ネットワークキャラクター
「やまと熱人（ネット）」